

株式会社三井 (卸売業): 受発注業務の効率化

参加者

企業



社名	株式会社三井
業種	卸売業
事業概要	産業機械器具の販売

所在地 (都道府県)	宮城県延岡市
---------------	--------



参加した 受講生 の概要



チーム名	CHEVALIER
チーム人数	4人
スキル・PR	さまざまな実務経験やバックグラウンドを持ったメンバーが集まったチームです
進める中で 工夫したこと	問題点の洗い出し、課題の構造化などの現状分析を丁寧に実施したこと

実施概要

課題内容

受発注業務の効率化や属人化解消を図りたい

- 付加価値の高い業務に時間を割けるよう、見積書作成作業を効率化したい
- 入社間もない社員でも見積書を作成が出来るよう、過去の実績等を活用したい
- 担当ではない社員でも、顧客からの見積依頼に即答できるようにしたい



実施した検討内容

課題の構造化により、原因の抽出と解決策の検討を行った

- ヒアリングにより業務フローの中で効率化できる部分がないか検討した
- 既存の販売管理システムの活用状況を確認し、より効果的な活用ができないか検討した
- 経験によらず発注先を選定できるように、取引データの蓄積方法を検討した



検討の成果

取引履歴の検索性が向上するという成果が出た

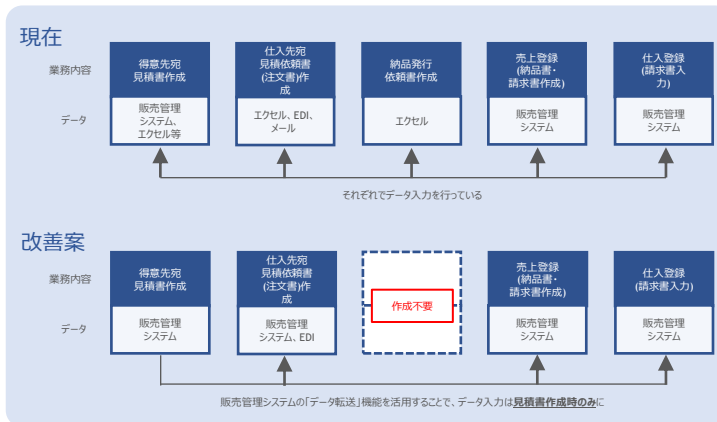
- 既存の販売管理システムの機能活用によるデータ入力業務の工数削減策を提案した
- 検索やデータ分析がしやすくなるデータベース設計を提案した
- AI-OCR + RPAによる紙書類のデータ入力自動化の手法を提案した

株式会社三井 (卸売業): 受発注業務の効率化

実施内容の詳細と成果

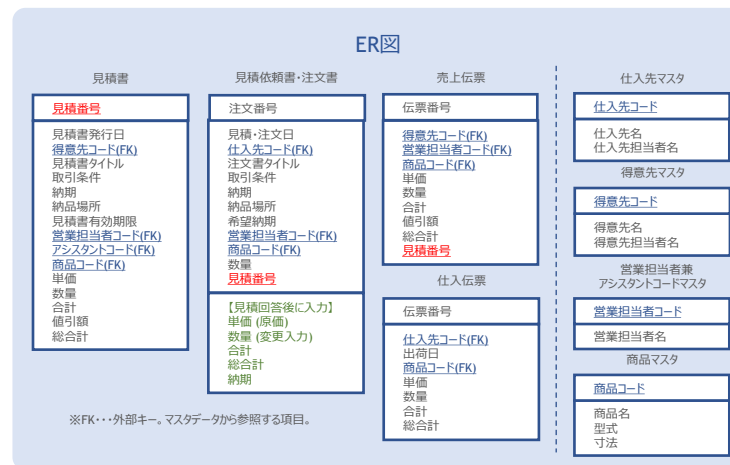
① データ入力業務の工数削減策を提案

- 受発注関係書類の作成について、既存の販売管理システムの機能活用による工数削減策を提案した



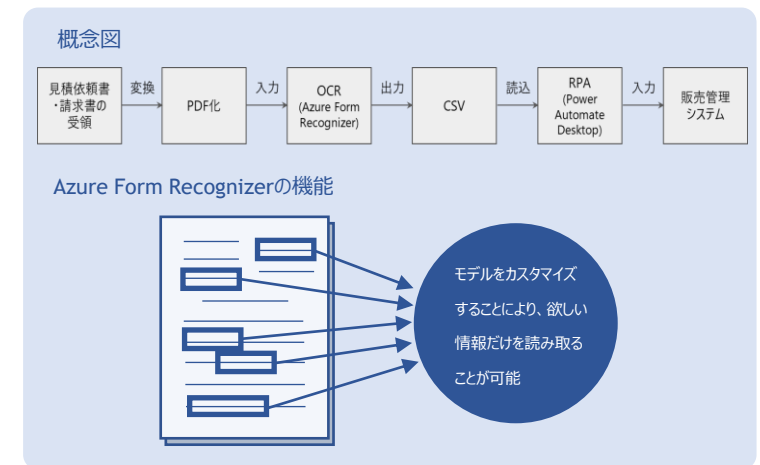
② ER図を用いてデータベース設計を提案

- マスタデータの整備や通し番号の付与による検索性の向上策を提案した



③ データ入力自動化の手法を提案

- AI-OCR + RPAによる紙書類のデータ入力自動化の手法を提案した



成果

① 既存の販売管理システムの有用性を再認識できた

- データ入力業務の工数削減につながる活用方法を認識できた

② 取引履歴の検索性が向上した

- 見積書作成時に生成した見積番号を通し番号とし、注文書や売上伝票等に紐付けることで取引履歴の検索性が向上した

③ AI-OCRやRPAを活用したデータ入力自動化の手法について理解を深めた

- 低コストでAI-OCRやRPAを活用する手段があることを認識できた